

令和 3 年度 FD 実施計画書・報告書

令和 4 年 3 月現在

I 学部学科・研究科名	大学 流通科学部流通科学科
-------------	---------------

II-1 実施計画①【概要】		II-2 実施報告①【概要】（年度末記入）	
取組 N o .	A FD センター重点項目	A FD センター重点項目	達成内容
1	Society 5.0 の到来に備えた DP/CP の見直し ・数理・データサイエンス・AI に関連する科目等の設置検討		令和 4 年度着任の新任教員を 1 名採用し、「データサイエンス入門」科目を設置した。DP/CP の見直しは 2024 年度の新カリキュラム運用に向けて引き続き行う予定である。
2	ルーブリックの推進 ・ルーブリック導入率（授業ルーブリック・課題ルーブリック）の向上 ・ルーブリック共通フォーマットおよび DP ルーブリック導入の検討		令和 3 年度のルーブリック導入率は、授業ルーブリック 17.63%、課題ルーブリック 22.80%であった。令和 3 年度授業ルーブリック導入率の達成目標は 20%であり、目標達成には満たなかったが、課題ルーブリックの導入率を踏まえると良好な成果であった。
3	「成績評価ガイドライン(仮)」のポリシー策定 ・FD センターから提供された基礎資料（授業科目ごとの成績評価分布・GPA 平均値等のデータ）をもとにポリシー策定検討		FD センター提供の「成績評価ガイドライン」を共有するとともに、同ガイドラインに準じて成績評価を行うことを確認した。一方、成績分布・相対評価に関する学部独自の方策等についての検討は次年度の課題として残った。
取組 N o .	B その他取り組み項目	B その他取り組み項目	達成内容
4	学生の学修環境向上への取組 ・学生満足度指標の検討と向上		令和 2 年度に引き続き、令和 3 年度も「流通科学部学部満足度調査（アンケート）」を実施する予定である（卒業生は 3 月 18 日、新 2～4 年生は 4 月中）。学部独自の評価観点・指標を一定程度導出できており、今後は学修環境や授業改善、DP 等への反映も検討していく。

Ⅲ-1 実施計画②【詳細(実施事項・内容、実施組織、評価項目等)】

Ⅲ-2 実施報告②【詳細(実施事項・内容、実施組織、評価項目等)】(年度末記入)

取組 No.	予定時期	内容	実施日	達成内容(未達の場合は理由を記載)
	4 月	授業の方針(全学及び学部)の確認」と「新任教員メンター確認」	4 月 1 日	・2020 年度 FD 実施報告と 2021 年度 FD 実施計画について ・2021 年度(流通科学部)授業の方針の確認 ・2021 年度授業実施についての確認
1	5 月	授業のための ICT 活用研修	6 月 3 日	・「授業での ICT 活用に関するオンラインサポートデスク」と題して、12:30～14:30 に Zoom ミーティングを開催した。
1	6 月	「FD2021 と基本計画」及び「公開授業」について	6 月 1 日 1 月 31 日	・学部 FD 実施計画と FD2021, 流通科学部「授業に関する方針」をオンデマンドで共有し、共通理解を図った。
2 3 4	1 月	ルーブリック及びシラバスの作成とアセスメントポリシーについて(学生満足度の現状確認)	1 月 31 日 2 月 4 日	・FD2021, 学部 3 ポリシー(2019 年度以降), DP と科目の関連表(2019 年度以降)を用いて、担当科目と DP との対応について全教員が確認した(主関与 0.6～1, 副関与 0～0.4)。あわせて、シラバス作成時には「DP との対応」を明記するよう依頼した。 ・「シラバスとルーブリックに関する質問タイム」と題して、9:30～10:30 に Zoom ミーティングを開催した。
1 2 3 4	3 月	2021 年度 FD の総括	3 月 8 日	・シラバス作成(修正)について、DP との対応や学生にとってわかりやすいシラバスとなるよう要点を再度周知した。 ・今年度の FD 実施報告書(本報告書)の内容を確認した。 ・次年度の FD 実施計画書の内容を確認した。